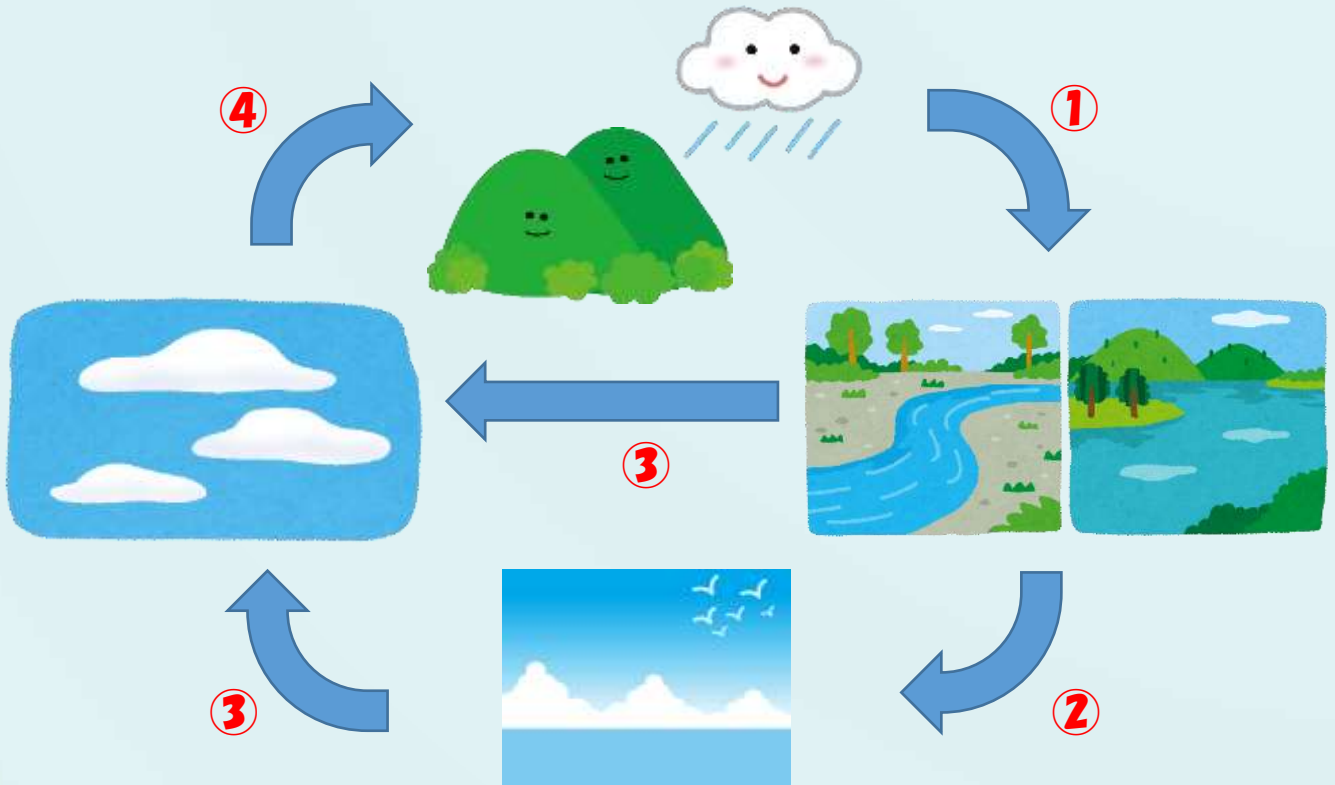




8月1日は水の日!

みずじゅんかん

～水循環って、何だろう?～



山や地面に降った雨や雪は、川や湖や地下水となって(①)、

やがて海へと注ぎます(②)。

地上の水は、水蒸気となって空に上り、

それらが集まると、やがて雲となり(③)、

また雨や雪を降らせます(④)。

こうして水は、雲から山へ、山から川へ、

川から海へと旅をして、また雲になって、

ぐるぐる巡りながら地球をうるおしているのです。

これが「水循環」です。

～水道の水はどこから来るの？～

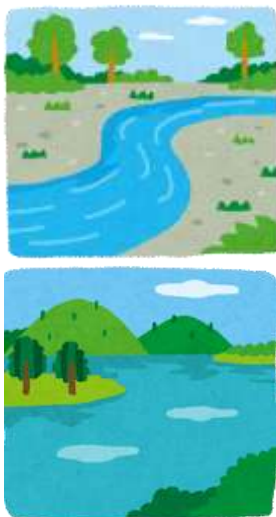
もんだい
問題:じゃ口をひねれば出てくる水、それはわたしたちのくらしを支える
 とても貴重なものです。
 では、みんなが使っている水は、どこから取り入れられているの？

ヒント



川や湖の水、地下水を取り入れて浄水場に送り、
 砂やゴミを取りのぞき、消毒をして、きれいで安全な水道水になるんだ。
 そして、地下にある水道管を通して、みんなに届けられるんだよ。

※答えはいちばん下にあるよ！



川・湖など

取り入れる



浄水場

きれいに
 しなきゃ！

水道管



みんな



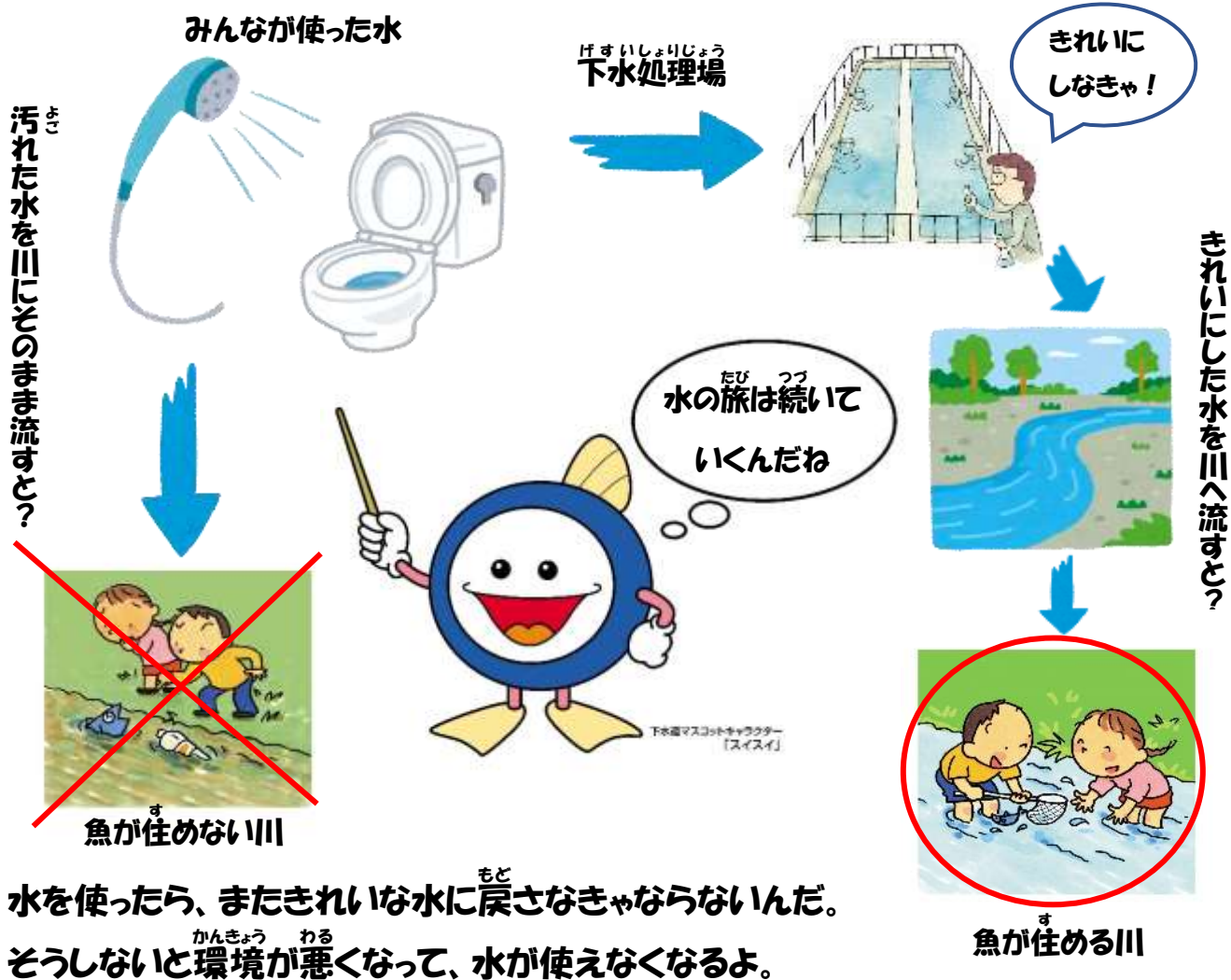
答え：釧路市は川の水や地下水を浄水場に送って、水道水にしています。
 (釧路地域→新釧路川(山花地域は地下水を使用)、
 阿寒地域→シエノクシタカラ川(飽別地域はタヅチ川から取水)、
 阿寒湖畔地域→チヅ川、喜別地域→地下水)

～使った水はどこに行くの？～

もんだい 問題:わたしたちは、手を洗うとき、トイレを使うとき、お風呂に入るときなどに水を使います。
では、みんなが使った水は、どこへ行くのでしょうか？

ヒント

よご 汚れた水は、きれいな水にしないと、『水循環』ができなくなっちゃうよ！ ※答えはいちばん下にあるよ！



答え: みんなが台所やトイレやお風呂などで使った水は、下水道管を通過して下水処理場に行き、川から海へ流れていくよ。そして、また雲になって、雨になるんだ。水は「循環」しているよ！
(釧路市の下水処理場: 釧路地域→古川・日穂・大葉毛、阿寒地域→阿寒・阿寒湖畔、音別地域→音別)



「水の日」ってなに？



～水の大切さをみんなで考えてみよう！～



私たち日本人は、

飲んだり食べたり、トイレ、お風呂、せんたく、などなど・・・

ぜんぶ合わせると、1人で1日300リットルいじょう以上も水を使っています。



生きていくのに、さいていひつよう最低必要な水は1日約2リットル。やく

このわずかな水が手に入らずに毎日くる苦しんで生きている人が、

世界には9億人おくもいます。

水は世界中でくらしているたくさんの人たちはもちろん、

ちきゅうじょう地球上のあらゆる生き物にとってか欠かすことができないもの。

そして、私たちの毎日の暮らしをささ支える大事なものです。



8月1日は「水の日」、
大切な水のことをみんなで話し合っ、考える日。

大事な水をどうやって使うのか、みんなで考えてみましょう！

作成：さくせい 釧路市上下水道部 じょうげすいどうぶ 広報委員会 こうほういんかい

釧路市南大通 2 丁目 1 番 121 号 電話 0154-43-2164